

# 【少年の部】【学童高学年の部】 大会規定及び注意事項

## 1 試合回数、試合時間、コールドゲーム等

- \* 試合回数は、7回戦とする。日没/降雨時の試合成立は5回終了時とし、試合が成立しない場合は、再試合とする。
- \* 準決勝までは試合時間を1時間45分過ぎたら、以降新しいイニングに入らない。決勝戦は時間制限を適用しない。
- \* 準決勝まで/決勝に拘わらず、全試合で点差によるコールドゲームを適用する。(4回10点差以上/5回以降7点差以上)
- \* 規定時間/規定回数終了時に同点の場合は、特別延長戦(無死一・二塁、継続打線)を最大2回行い、それでも同点の場合は審判員立ち会いのもと最終出場メンバー9選手の抽選で決する。

## 2 投球制限

投手の投球制限回数は少年の場合1日あたり7イニングまでとし、学童高学年の場合は70球までとする。

これを越える場合は投手を交代しなければならない。

(必携【競技に関する連盟特別規則八】・【東京都軟式野球連盟取り決め事項に準ずる】) 但し、

- \* 1球でも投球したイニングは、イニング回数をカウントする。
- \* 1日当たり7イニングを超えていれば、2試合にまたがって投球することを可とする。

## 3 ベンチ、先攻/後攻

組合せ番号の若いチームを一塁側とし、攻守は審判員立ち会いのもと主将のジャンケンで決める

## 4 試合前の練習

外野でのみ他の試合・他のチームの練習に影響を与えない範囲で可とする。バットの使用も可とするが、フリーバッティングは不可とする。(球場外でもキャッチボール/バットの使用は不可)

## 5 用具、ユニホーム

- \* JSBB公認のヘルメット(8個以上)、捕手用のプロテクター/ヘルメット/レガース/マスク/ファウルカップ/金属製バットを使用のこと。
- \* ユニホーム(帽子/アンダーシャツ/ストッキング/ソックス等を含む)は、選手/監督/コーチ共に同一のものを着用すること。  
また金属スパイクは、学童部は不可/少年部は可とする。

## 6 ベンチ入り

- \* 選手20名/代表者/監督/コーチ2/マネージャー/スコアラーの26名以内とする。
- \* 代表者/マネージャー/スコアラーは統一の帽子を着用のこと。
- \* 代理監督は、事前に大会本部の承認を得、コーチより選出のこと。
- \* 選手の水分補給など援助する為、父母2名以内のベンチ入りを可とする。

## 7 グラウンドルール

試合開始前に、担当審判員より両監督に説明する。

## 8 メンバー表、試合球

- \* メンバー表は本部にて用意した所定の用紙に4部作成し、試合開始30分前までに本部に提出し承認を得ること。
- \* 試合球は、大会本部で用意する。

## 9 審判員

- \* 審判員は足立区・墨田区・江戸川区・江東区・葛飾区の各連盟の審判員とする。

- \* 審判団で処置できない事項は、大会本部と協議の上決定する。

## 10 適用規則

本規定に記載のない事項については、当該年度の『公認野球規則』『競技者必携』に記載の各種規則等を適用する。

尚、本規定と上記規則等との間で齟齬がある場合は、本規定を適用する。

## 11 その他

- \* 新型コロナ感染対策を行ってください。
- \* マナーアップにご協力ください。また、ゴミは責任をもって持ち帰ってください。
- \* 場外ファウル等の処理は、大人の方にお願いします。
- \* 球場への往復は、事故の無きよう、充分にご注意ください。
- \* 万一選手等が怪我をした場合、当実行委員会及び当連盟は責任を負いかねます。各チームが加入しているスポーツ安全保険の保証範囲内に於いて、当事者同士/保護者が誠意をもって和解に努めて下さい。